



2 年 4 組 島野 浩太 君

## やり投げ 横浜地区新人大会 優勝

11 月 日、三ツ沢競技場で行われた横浜地区新人陸上大会において、陸上部の島野君が記録 51M19 で見事、優勝を果たしました。以下は、インタビューしたときの内容です。

Q 陸上を始めたのは？

A 中学のときからです。4 種競技 (400M 110H 砲丸投げ 走り高跳び) を行っていました。

Q やり投げは、いつから始めたのですか？

A 高校 1 年の夏から練習を始めました。中学のときより、高校生になったらやり投げをやりたいと思っていました。

Q 記録が伸び始めたのは？

A 高校 2 年の春より、記録が伸び始めました。

4 月より、片野先生が赴任されて、それまでのトレーニングや練習の方法が変わって、それが良い結果になったのではないかと思います。

Q 日頃は、どのような練習をしているのですか？

A 投げ込まないとダメなタイプで、投げる感触を確かめながら練習しています。

Q 今後の目標を教えてください。

A 来年度の関東大会出場を目標にしています。

出場ラインの記録は、55M から 56M なので、それ以上の記録が出せるように、練習を積んでいきたいと思っています。来年度の関東大会の県予選会は 5 月にあります。

今年は、同じ陸上部の志賀君が関東大会出場に出場することができました。陸上部には、その他にも県の強化選手に選出されている選手がいます。今後の活躍に期待されます。

## 科目訪問 演劇入門 菊本・萩原先生

11 月 21 日 (月) の 5・6 校時、演劇入門の授業を参観させていただきました。4 回にわたって、日舞の先生に来て頂き、ご指導頂きました。以下は、菊本先生に伺った内容です。

第 1 回目は、着物の着付けから。帯もきれいに結べるようになりました。着方ひとつにも気品を感じられるということが良く分かります。第 2 回目からは、着物を着た立ち振る舞い、日本舞踊の基本動作や歌舞伎風の殺陣の練習。そして、台詞回し。そして、踊りの稽古を行いました。

なかなか目の前で見ることのない日本舞踊。日本の伝統文化に触れてほしいと思って、この授業を行いました。また、立つ、座る、歩くなど基本的な動作一つひとつにも美しい立ち振る舞いがあることを知ってほしいと考えたそうです。

こうした狙いを受講した生徒の皆さんも良く気付いてくれたと思っています。美しい先生の動きに、自然と生徒から感嘆の声があがり、こうも違うものなのか、ということが良く分かってくれたようです。なかには、授業では、ちょっぴりおしとやかになった人もいました。(以上聞き取り)

「演劇入門」では、今後、台本読みの練習から、最後には演劇発表を目指すそうです。その時には、また見学させてください。

